

北九州工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	機械創造システム特論 A	
科目基礎情報							
科目番号		0140		科目区分		専門 / 選択	
授業形態				単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		生産デザイン工学科 (機械創造システムコース)		対象学年		4	
開設期		集中		週時間数			
教科書/教材							
担当教員		コース 長					
到達目標							
他高専・大学等で開講される授業等を受講し、生産デザイン工学科機械創造システムコースのカリキュラムにはない、機械系分野の知識・技術を修得する。							
ループリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
授業等を開講した学校等の成績評価		成績が100~80、または優であること。		成績が79~70、または良であること。		成績が59以下、または不可以下であること。	
電気電子コースのカリキュラムにはない機械系分野の知識・技術を修得する。		新しい知識・技術を複数あるいはより深く修得すること。		新しい知識・技術を修得すること。		新しい知識・技術の修得がない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 B① 専門分野における工学の基礎を理解できる。 学習・教育到達度目標 D① 専門工学の基礎に関する知識と基礎技術を統合し、活用できる。 学習・教育到達度目標 E② 日本語で論理的に記述し、報告・討論できる。 学習・教育到達度目標 F② 工業技術と社会・環境との関わりを考えることができる。 JABEE SB① 共通基礎知識を用いて、専攻分野における設計・製作・評価・改良など生産に関わる専門工学の基礎を理解できる。 JABEE SD① 専攻分野における専門工学の基礎に関する知識と基礎技術を総合し、応用できる。 JABEE SD② 専攻分野の専門性に加え、他分野の知識も学習し、幅広い視野から問題点を把握できる。 JABEE SE② 実験・実習・調査・研究内容について、日本語で論理的に記述し、報告・討論できる。 JABEE SF② 工業技術と社会・環境との関わりを理解し、社会・環境への効果と影響を説明できる。							
教育方法等							
概要		他高専・大学等で開講される授業等を受講し、生産デザイン工学科機械創造システムコースのカリキュラムにはない、機械系分野の知識・技術を修得する。					
授業の進め方・方法		他高専・大学等のシラバスに従う。					
注意点		内容が本校の教育目的及び学習・教育到達目標に合っているものに限り、単位を認定する。 受講前に指定様式にシラバス（または授業内容がわかるもの）を添付して、校長へ申請すること。 指定様式に成績証明書（単位認定書）及びシラバス（または授業内容がわかるもの）を添付して、後学期定期試験前までに校長へ申請すること。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					

		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	授業実施校による 評価					合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0